

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	○チームでつくる介護計画とモニタリング 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	・介護計画・目標に関連した記録を作成することにより、計画と記録とケア内容の連動性を高めることができる。 ・パート従業員を含めたユニット内の全職員が各利用者様の介護計画、目標を念頭においた援助や記録を行うことができる。	・各利用者様の介護計画(短期目標、計画内容の重点ポイント)を一覧表にまとめておく。 ・一覧表は日々の介護記録ファイルの一番前(1ページ目)に貼付する。 ・貼付した一覧表を参照しながら日々の記録を行うようにする。	6ヶ月
2	35	○災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	災害時に近隣住民の協力を依頼し、近隣住民がそれに応じて適切に協力でき速やかに避難誘導が行えるような協力体制作りを進めることができる。	・避難訓練の際にはその旨を近隣住民にお伝えし、なるべく訓練に参加して頂けるよう働きかけを行う。 ・訓練参加が難しい場合は、時間のある時に施設の内部構造や災害時の近隣住民の役割についての説明をする機会や場を設けていく。	6ヶ月
3					
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。